

衛生研究所WEBページ情報

(アクセス件数・順位 平成22年9月分、電子メールによる問い合わせ・追加・更新記事 平成22年10月分)

横浜市衛生研究所ホームページ(衛生研究所WEBページ)は、平成10年3月に開設され、感染症情報、保健情報、食品衛生情報、生活環境衛生情報等を提供しています。

今回は、平成22年9月のアクセス件数、アクセス順位及び平成22年10月の電子メールによる問い合わせ、WEB追加・更新記事について報告します。

なお、アクセス件数については総務局IT活用推進課から提供されたデータを基に集計しました。

1 利用状況

(1) アクセス件数 (平成22年9月)

平成22年9月の総アクセス数は、357,062件でした。主な内訳は、感染症73.6%、食品衛生6.9%、保健情報11.0%、検査情報月報2.7%、生活環境衛生1.1%、薬事0.7%でした。

(2) アクセス順位 (平成22年9月)

9月のアクセス順位(表1)は、第1位が「アシネトバクター感染症について」、第2位が「MDMA(通称:エクスタシー)について」、第3位が「衛生研究所トップページ」でした。

第1位の「アシネトバクター感染症について」は、9月3日に、帝京大附属病院で、多剤耐性菌アシネトバクター・パウマニ(MRAB)による大規模な院内感染により、8月以降9人が死亡した疑いがあるという報道発表がありました。

そして、「Yahoo! ニュース 帝京大病院の院内感染問題」のページで「アシネトバクター感染症について」へのリンクが張られたこともあり、15万件以上ものアクセス数があったと思われます。

第2位の「MDMA(通称:エクスタシー)について」は、平成21年11月に合成麻薬MDMAを飲んだ女性が死亡した事件について、9月17日、裁判員裁判で芸能人に実刑判決が下されたことが影響し、アクセス数の増加があったものと思われます。

薬物関連情報として、第5位に「大麻(マリファナ)について」が入っています。

第3位は「衛生研究所トップページ」でした。

平成21年の夏は、暑い日が続き、このため、熱中症による救急搬送が増加しました。

健康福祉局では、7月23日から横浜市および衛生研究所のトップページに、熱中症についての緊急情報を掲載しました。9月に入っても暑い日があり、関心が高く、アクセス数が多くあったものと考えられます。

表1 平成22年9月 アクセス順位

順位	タイトル	件数
1	アシネトバクター感染症について	158,302
2	MDMA(通称:エクスタシー)について	19,623
3	衛生研究所トップページ	4,590
4	マイコプラズマ肺炎について	4,573
5	大麻(マリファナ)について	3,050
6	セラチア菌による日和見(ひよりみ)感染について	2,996
7	横浜市感染症情報センター	2,870
8	サイトメガロウイルス感染症について	2,632
9	ポリオ(小児麻痺・急性灰白髄炎)について	2,544
10	B群レンサ球菌(GBS)感染症について	2,481

データ提供:総務局IT活用推進課

- (3) 電子メールによる問い合わせ（平成22年10月）
 平成22年10月の問い合わせの件数は、1件でした(表2)。

表2 平成22年10月 電子メールによる問い合わせ

内容	件数	回答部署
アシネトバクター属菌について	1	感染症・疫学情報課

- 2 追加・更新記事（平成22年10月）
 平成22年10月に追加・更新した主な記事は、4件でした(表3)。

表3 平成22年10月 追加・更新記事

掲載月日	内容	備考
10月7日	感染症に気をつけよう（10月号）	追加
10月22日	ニューデリー・メタロ-β-ラクタマーゼ1 (NDM-1) 産生多剤耐性菌について	追加
10月22日	高病原性鳥インフルエンザ(HPAI)の発生状況	更新
10月28日	横浜市における麻しん患者届出状況（2010年）	更新

【 感染症・疫学情報課 】